

# 学 会 だ よ り

2003年4月～2004年3月

## 研究会の開催

<p>2003年度 第1回経済学部研究会 2003年6月5日(木) 15:00～16:30 3号館4階経済学部研究資料センター（経済学部共同室） 報告者 稲村 勲 氏（経済学部） テーマ 「国富論再考」</p>
<p>2003年度 第2回経済学部研究会 2003年7月3日(木) 15:00～16:30 3号館4階経済学部研究資料センター（経済学部共同室） 報告者 高懸雄治 氏（経済学部） テーマ 「メキシコの“新経済ヒューマニズム”戦略——貧困の克服と金融の外資化——」</p>
<p>2003年度 第3回経済学部研究会 2003年10月2日(木) 15:00～16:30 3号館4階経済学部研究資料センター（経済学部共同室） 報告者 佐々木洋 氏（本学経済学部・教授） テーマ 「景気理論と景気分析」</p>
<p>2003年度 第4回経済学部研究会 2003年11月6日(木) 15:00～16:30 3号館4階経済学部研究資料センター（経済学部共同室） 報告者 嶺野 修 氏（経済学部） テーマ 「グレート・ユートピア——世界の改造を夢みた人たち——」</p>
<p>2003年度 第5回経済学部研究会 2003年12月4日(木) 15:00～16:30 3号館4階経済学部研究資料センター（経済学部共同室） 報告者 増田寿男 氏（法政大学・経済学部・教授） テーマ 「長期不況と産業構造転換」</p>

第6回 経済学部研究会

2004年2月5日(木)15:30~17:00

3号館4階 経済学部研究資料センター(共同研究室)

報告者 久保田義弘 氏(経済学部)

テーマ 「国債と財政赤字:その1——日本の国債発行とその残高——」

第7回 経済学部研究会

2004年3月11日(木)15:30~17:00 経済学部研究資料センター(共同研究室)

報告者 平澤亨輔 氏(本学経済学部・教授)

テーマ 「北海道の市町村階層間人口移動の推移:1975-2000」

商学会研究会

2003年6月5日(木)13:30~ 3号館3階3310

報告者 光武 幸 氏(商学部)

テーマ 「2003年度商学部新入生アンケートに見る商学部の姿と高校生意識」

商学会研究会

2003年7月3日(木)13:30~ 3号館3階3310会議室

報告者 北林雅志 氏(商学部)

テーマ 「シティ・バンク VS HSBC その戦略の違いについて」

商学会研究会

2003年11月6日(木)16:00~ 3号館3階3310会議室

報告者 石川千温 氏(商学部)

テーマ 「ニュージーランド事情」 留学研修帰国報告会

著書・論文・翻訳など

大澤 俊一:(論文)「外部性と最適課税」『札幌学院商経論集』第20巻第3号 2004年1月

: (論文)「キャピタル・ゲイン税改革の効果」『札幌学院商経論集』第20巻

第4号 2004年3月

- 河 西 邦 人：(共著)「第5回札幌支店企業動向調査(1)」『札幌学院商経論集』第20巻第2号, 2003年10月
- ：(単著)「起業のススメ」『えぬびおん』第8号, 2003年12月
- 児 玉 敏 一：(単著)『環境適応の経営管理；低成長・グローバル化時代の日本的経営』学文社, 2004年1月30日
- 佐々木 冠：(論文)“Opacity and Transparency related to Lowering: Local Conjunction or Comparative Markedness.” In Jennifer Spenader et al (eds.), *Proceedings of Variation within Optimality Theory*. Stockholm University, Department of Linguistics. 2003年4月
- ：(論文)“Counter-feeding Opacity in the Mitsukaido Dialect of Japanese.” In Takeru Honma et al (eds.), *A Festschrift for Dr. Shosuke Haraguchi on the Occasion of his Sixtieth Birthday*. Tokyo: Kaitakusha. 2003年10月
- ：(訳書)『ヨーロッパ言語事典』[グランヴィル・プライス著, 山本秀樹・山田久就との共訳, 松本克己監修] 東洋書林, 2003年8月
- ：(単著)『水海道方言における格と文法関係』くろしお出版, 2004年3月
- 下 島 英 忠：(論文)「コミュニティ事業のマネジメント——多元価値社会の構築に向けた新しいマネジメントを求めて——」『商経論集』[札幌学院大学]第20巻第1号, 2003年10月
- 鈴 木 敏 彦：(分担執筆)『情報社会に向かうこれからの高校教育』[北海道高等学校教育研究会編, 学事出版 平成15年6月18日発行] 第1章 第6節 教員研修とインターネット
- 藤 永 弘：(監修)『外国人教授が見たニッポンの大学教育』中央経済社 2003年9月
- 谷 沢 弘 毅：(論文：共著)「天然ガスの国内価格の現状とその課題」札幌学院大学商学会・経済学会編『札幌学院商経論集』第20巻4号, 平成16年3月(秋山雅彦・山本純・平澤亨輔・光武幸・中澤秀雄・小内純子と共著)。

#### 研究発表・講演など

- 河 西 邦 人：(講演)「NPOの現状と発展」まるごとわかるNPO, 旭川NPOサポートセンター, [旭川勤労者福祉会館], 2003年11月16日
- ：(講演)「コミュニティ・ビジネスの現状と可能性」地域密着による企業や地域活性化のために, 恵庭商工会議所, [恵庭商工会議所], 2003年12月12日

日

- : (講演)「シニアのコミュニティビジネスを考える」1日福祉セミナー, 札幌市ボランティア研修センター, [リンケージプラザ], 2004年1月9日
- : (講演)「地域福祉における公私協働の可能性について」地域福祉と公私協働, 石狩地区地域福祉推進連絡会議, [かでの27], 2004年2月6日
- : (講演)「やる気を高める組織づくり」やる気を起こす部下の育て方, 中小企業大学校三条校, [中小企業大学校三条校], 2004年3月2日
- : (講演)「協働の理念と市民の役割」市民協働のまちづくりフォーラム, 江別市, [江別市民会館], 2004年3月27日

北 田 雅 子 : シンポジスト 第13回日本体力医学会東北地方会「健康づくりと運動指導の現状」主催団体: 日本体力医学会東北地方会 大会事務局: 盛岡大学短期大学部 阿部久佐 開催場所: 岩手県医師会館4階大ホール 開催日時: 平成15年6月14日(土)

佐々木 冠 : (研究発表) Opacity and transparency related to lowering: Local Conjunction or Comparative Markedness. Variation within Optimality Theory Workshop. Stockholm University, Department of Linguistics. 2003年4月27日.

: (研究発表) Counterbleeding opacity in Standard Japanese verb morphology. The 11th Manchester Phonology Meeting. University of Manchester. 2003年5月24日.

: (研究発表) Two types of detransitive constructions in Hokkaido Japanese. Workshop on Passive, 20th Scandinavian Conference of Linguistics, University of Helsinki. 2004年1月8日

鈴 木 敏 彦 : (講演)「地域と連携する教育課程のあり方」渡島管内高等学校学習指導研究会第1回研究協議会 渡島管内高等学校学習指導研究会主催 北海道福島商業高等学校 平成15年7月14日(月)

藤 永 弘 : (研究発表)「知識情報資産概念の研究——知識情報資産概念を巡って——」「知識情報資産と人間資産——人間資産会計の現状と課題——」第46回オフィスオートメーション学会全国大会(中央学院大学)2003年4月27日

: (研究発表司会)「マテリアルフロー管理を基礎とした環境管理会計の展開」大西端(神戸大学)「マーケティング活動評価の現状と課題——戦略的管理会計の視点から——」藤田智文(神戸大学)日本会計研究学会第62回全

国大会（近畿大学）（2003年9月10日）

：（研究発表司会）「オンライン・デジタル・コンテンツビジネスの現状と課題——韓国マーケットを中心に」林修賢（大坂成蹊大学）第47回オフィスオートメーション学会全国大会（姫路工業大学）2003年9月20日

：（講演）「自治体会計の現状と課題」札幌学院大学大学院地域社会マネジメント研究科開設記念講演（札幌学院大学社会連携センター）2003年6月21日

：（講演）「会計制度の動向」国税庁札幌研修所 2003年6月，12月，2004年1月

：（講演）「会計学の基礎理論」国税庁札幌研修所 2003年9月

谷 沢 弘 毅：（コーディネーター）「観光ベンチャーフォーラム In 紋別」北海道経済産業局・（財）日本交通公社・（財）北海道地域総合振興機構 [ローヤルパレス・紋別市] 平成15年12月12日。

：（研究発表）「データベースシステムに対する評価」平成15年度21世紀COEプログラム拠点プログラム『社会科学の統計分析拠点構築』第11回研究会「個票データベースについて—農家経済調査データベースの場合」[一橋大学経済研究所] 平成16年2月5日。

：（パネリスト）「観光ベンチャーフォーラム In 札幌」北海道経済産業局・（財）日本交通公社・（財）北海道地域総合振興機構 [ロイトン札幌・札幌市] 平成16年3月19日。